

【報道関係各位】

合計枚数6枚
2018年1月吉日
MAT実行委員会

メディア掲載情報解禁日
2018年2月1日(木)

MAT Media Ambition Tokyo

未来を創造する技術とアイデアが結合するテクノロジーアートの祭典
“MEDIA AMBITION TOKYO 2018 (メディア アンビション トーキョー2018)”
2018/2/9(金) - 2/25(日) 都内各所で開催



主催 MAT実行委員会

六本木ヒルズ / CG-ARTS / JTQ Inc. / Rhizomatiks

会場

- | | |
|---|----------------------------------|
| 01. 六本木ヒルズ [六本木] | 07. Good Design Marunouchi [丸の内] |
| 02. ART & SCIENCE GALLERY LAB AXIOM [六本木] | 08. GYRE [表参道] |
| 03. アンスティチュ・フランセ東京 [飯田橋] | 09. チームラボ [水道橋] |
| 04. デジタルハリウッド大学 [御茶ノ水] | 10. 銀座蔦屋書店 [銀座] |
| 05. 代官山 T-SITE [代官山] | 11. TSUTAYA TOKYO ROPPONGI [六本木] |
| 06. 日本科学未来館 [お台場] | 12. Apple Store 銀座店 [銀座] |

会期 2018/2/9(金) - 2/25(日)

開催期間は会場によって異なります。

About MEDIA AMBITION TOKYO

今年で6回目を迎えるMEDIA AMBITION TOKYO [MAT] は、最先端のテクノロジーカルチャーを実験的なアプローチで都市実装するリアルショーケースです。六本木を中心に、原宿、代官山、銀座、飯田橋、水道橋、お台場、丸の内など、都内各所を舞台に最先端のアートや映像、音楽、パフォーマンス、トークショー等が集結。国内外の様々な分野のイノベーターや企業、イベントが参画することで、多様なプログラムが都市のあちこちに有機的に増殖し、拡大し、つながり、MATはこれらを含む活動体として成長を続けています。

2020年、そしてその先の未来を見据えて移動や通信、情報を含んだ都市システムのありかたが大きく変化している今、都市の未来を創造するテクノロジーの可能性を東京から世界へ提示し、ジャンルやカテゴリーの枠を超えたボーダーのない自由な実証実験により、未来を変革するムーブメントを実体化するようなテクノロジーアートの祭典を目指します。

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2018>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

MATの見どころ

◆『ART & TECH TOKYO』 MATならではの多彩な出展アーティスト

先進的なテクノロジーとデザインの融合で知られるライゾマティクスや、アートとエンターテインメントの垣根を超えて作品を展開するチームラボ等、メディアアートシーンを牽引してきた作家に加え、アートと研究を両軸でデジタルネイチャーを提唱する落合陽一、建築家や音楽家などそれぞれ違うバックグラウンドを持ち従来の手法に縛られない表現を行うnor（ノア）等、次世代を担う新進気鋭の作家が集結。東京を舞台に最先端の表現でMATを盛り上げます。

◆身体拡張と感覚拡張

日々進化する仮想現実(VR)、拡張現実(AR)、人工知能(AI)は、身体機能を拡張し、更に感性までもコントロールすることが可能になりつつある。ライゾマティクスとトヨタ紡織によるコラボレーションで生まれた『VODY』はAI時代の人と機械の関係性を体感できる展示となっている。人間とAIの有機的な関係がもたらす未来の暮らしを想起させ、“人機一体”、人間の機能拡張、そしてデザインされた共生の世界を提示する。

◆日常に潜む美しさをテクノロジーによって可視化

「日常に隠された景色」をあぶりだす脇田玲や光によって切り取られた「時」の美しさを可視化する後藤映則など、テクノロジーとアートの掛け合わせによる新しいビジュアルライゼーションを実現。見えない関係性を顕在化し、新たな発見や気づきをもたらす。

◆テクノロジーと創造力が共創する新しい音楽体験

創作の過程にアルゴリズムを介在させ、AIが妄想するサウンドスケープを生成する Qosmoによる『Imaginary Soundwalk』や、音楽とともに香りを奏でるTASKOによる『Perfumery Organ』、古い電化製品を蘇らせ独創性にあふれた電子音楽を奏でる和田永による体験展示など、音楽を通しテクノロジーと創造力がシンクロし、未来と過去が混在した新しい音楽体験を提供。次世代のエンターテインメントのあり方を探る。

MAT EXPOSITION

01. 六本木ヒルズ 森タワー52階 東京シティビュー

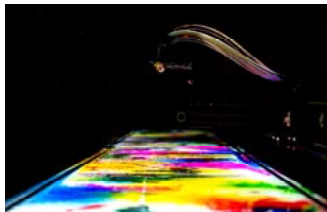
[六本木]

場所：六本木ヒルズ 森タワー52階 東京シティビュー
 日程：2018年2月9日(金) - 2月25日(日) / 時間：10:00 - 22:00
 入場料：無料 (東京シティビュー入場料が別途かかります)



アーティスト：Rhizomatiks
 (Rhizomatiks/トヨタ紡織株式会社)
 作品名：VODY

人とクルマが意識レベルで繋がったとき
 クルマはもはや体の一部になる。

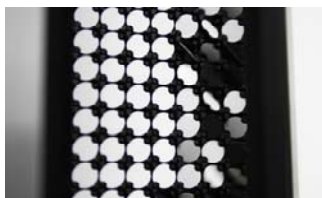


アーティスト：nor
 作品名：dyebirth (ダイバース)
 水やインク・化学物質などのケミカル
 リアクションを電子制御することで、
 絶えず有機的な模様を描き出し続ける。



© Studio JL

アーティスト：Joanie Lemercier
 作品名：MONTAGNE, CENT
 QUATORZE MILLE POLYGONES
 私たちを取り囲む現実が、数学的な
 コードによってリクリエートや
 シミュレートされるとしたら？



Gil Kuno

アーティスト：ギル久野
 作品名：Waterfall

白と黒の二元性しか表現できない
 フリップドットテクノロジーで
 カオスの一元性を表現。



アーティスト：Qosmo
 作品名：Imaginary Soundwalk
 大量の動画の画像と音の関係を学習した
 AIがつくる架空のサウンドスケープ
 (音の風景)の中を自由に歩き回る。



アーティスト：浅井宣通×Honda
 作品名：CONNECTED FLOWER
 ラブ、ピースという言葉が含まれている
 ツイートを世界中から集め、光の粒子で
 ワールドマップにビジュアライズする。

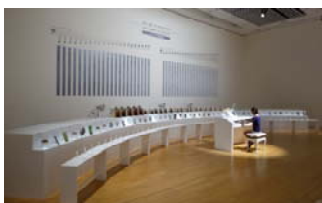
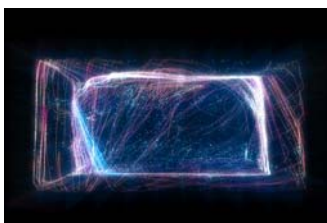


Photo: KIOKU Keizo

アーティスト：TASKO.inc
 作品名：Perfumery Organ

オルガンを弾くと、音とともに
 香階に基づいた香りが奏でられる。



アーティスト：脇田玲+ダイキン工業
 テクノロジーイノベーションセンター
 作品名：Visualization of Air Conditioner
 室内の風の流れを美しく可視化し、
 エアコンへの再解釈を引き出す。



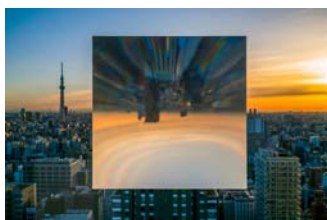
Yuichiro Katsumoto

アーティスト：勝本雄一郎
 作品名：7x7 (Robotype 3)

実空間でのキネティック・タイポグ
 ラフィーによって、文字を平面から
 解放する。



アーティスト：Sony Design
 作品名：Immersive Space Entertainment
 デバイスを身につけずに
 VRコンテンツに没入可能な空間の提案。



アーティスト：落合陽一
 作品名：Morpho Scenery
 イメージの象徴としての遠景を映像的
 に変形させるアナログな物質装置。



アーティスト：Digital Nature Group
 (筑波大学 落合陽一研究室)
 落合陽一准教授が主宰するデジタル
 ネイチャー研究室からの出展。

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2018>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858



アーティスト：竹村真一
作品名：「地球茶室」
内田繁氏の茶室と、リアルタイムに世界の現実を映し出す「触れる地球」とのコラボレーション。



アーティスト：AR三兄弟
作品名：吸える地球
地球を救うのは難しいかもしれませんが、吸うことならできると思いました。



アーティスト：AR三兄弟
作品名：触れる宇宙
地球に触れる作品はもうあったので、宇宙に触れるようにしました。



Minami Kawasaki

アーティスト：木原共
作品名：Street Debater
(CREATIVE HACK AWARD 受賞作品)

ストリート・ディベーターは路上で問題提起をし、世論を硬貨で可視化する。



アーティスト：谷隆介
作品名：くらまの火祭
(CREATIVE HACK AWARD 受賞作品)

ドキュメントとファンタジーが交錯しながら、人とカミ、妖怪たちが一緒になって祭りを作り上げる。

01. 六本木ヒルズ

ウエストウォーク南

[六本木]



アーティスト：竹村真一
作品名：「地球時計」Earth Clock

時計の文字盤のように並んだ12個の地球儀に、世界各地のいまの様子が表示される

場所：六本木ヒルズ ウエストウォーク南
日程：2018年2月16日(金) - 2月25日(日)
入場料：無料

01. 六本木ヒルズ

六本木ヒルズけやき坂

[六本木]



© 2016 Relight Project / Photo by Ryuichi Maruo

東日本大震災で亡くなられた方々に哀悼の意を表すると同時に、
今を生きる私達一人一人が生と死について考えるアートプロジェクト

Relight Project 2018

場所：六本木ヒルズけやき坂 『Counter Void』
日程：2018年3月11日(日) - 3月13日(火)
入場料：無料
主催：東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、NPO法人インビジブル
URL：<http://relight-project.org/>

02. ART & SCIENCE GALLERY LAB AXIOM

[六本木]

物理的・化学的な手法を下敷きにしつつ、思想の衝突、制御困難な経済システム、加速する消費文明、ヒューマンティの行方など、社会現象をマクロ的に捉えた作品が展示

ART & SCIENCE GALLERY LAB AXIOM

Symptom Visualized - 可視化された兆候

場所：ART & SCIENCE GALLERY LAB AXIOM
日程：2018年1月20日(土) - 3月10日(土) 休館：日・月・祝日
主催：ART & SCIENCE GALLERY LAB AXIOM
URL：<http://as-axiom.com/>

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2018>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

03.アンスティチュ・フランセ東京

[飯田橋]

DIGITAL CHOC

日本とフランスのメディアアートのフェスティバル
人工知能や、機械と人間の関係を探るプログラム

第7回「デジタル・ショック」

場所：アンスティチュ・フランセ東京、他
日程：2018年2月9日(金)-3月4日(日)
入場料：無料
主催：アンスティチュ・フランセ日本
URL：<http://www.institutfrancais.jp/tokyo/events-manager/digital-choc-2018/>

04.デジタルハリウッド大学

[御茶ノ水]



Monsters 《怪物たち》と呼ばれる13期生の活動を中心に、VR、AR、AIなどのテクノロジーを取り入れたビジネスプランなど修了課題制作の成果を発表

デジタルハリウッド大学大学院 2017年度成果発表会 デジコレ8
-Monsters Moonlight Metamorphosis-

場所：東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ アカデミア 3F
日程：2018年2月24日(土) 13:00-16:00
入場料：無料
主催：デジタルハリウッド大学大学院
URL：<http://gs.dhw.ac.jp/exhibition/2017/>

05.代官山 T-SITE

[代官山]



アーティスト/ミュージシャンの和田永が中心となり、
役割を終えた電化製品を電子楽器として蘇生させ、奏でる体験展示

エレクトロニクス・ファンタスティコス！ 電磁室

場所：代官山 T-SITE GARDEN GALLERY
日程：2018年2月17日(土) - 2月18日(日) 11:00 - 19:00
※ミニライブは17:00～
入場料：無料

06.日本科学未来館

[お台場]



アニメーション、映像、ゲーム、パフォーマンス、メディアアートなど
さまざまなジャンルの次代を担う才能に出会える

学生CGコンテスト受賞作品展 Campus Genius Meeting

場所：日本科学未来館
日程：2018年2月16日(金) - 2月18日(日)
入場料：無料
主催：CG-ARTS (公益財団法人 画像情報教育振興協会)
URL：<http://campusgenius.jp/2017/>

07. Good Design Marunouchi

[丸の内]



デジタルとフィジカルなものづくりの高度な連携によって生まれる作品・発明を評価し
贈賞するグローバルアワードの入賞作品の展覧会

YouFab Global Creative Awards COLLABORATIVE FUTURES
-Design, Technology and Art 境界を越えた「つくりかたの実験」-

場所：Good Design Marunouchi
日程：2018年2月9日(金) - 2月23日(金)
入場料：無料
主催：FabCafe
URL：<http://www.youfab.info/2017/>

【プレスマテリアルのダウンロード先】
<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2018>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858



落合陽一によるGYREの吹き抜けインスタレーション

Morpho Scenery in GYRE

場所：GYRE吹き抜けスペース
 日程：2018年2月20日(火) - 5月31日(木)予定
 入場料：無料

MAT WORKSHOP



未来のウルトラテクノロジストを養成する子供向けワークショップ
チームキッズラボ

日程：2018年2月17日(土)
 場所：代官山T-SITE 1号館2階イベントスペース
 参加料: 無料

チームラボの原動力が詰まった創作の現場を体験
チームラボオフィスツアー

日程：2018年2月20日(火) 10:30 - 11:30
 場所：チームラボ
 参加料: 無料

詳細情報はWEBサイトにて随時更新

<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

MAT Committee
 ROPPONGI HILLS / CG-ARTS / JTQ Inc. / Rhizomatiks

MAT Partner
 Culture Convenience Club

Media Partners
 WIRED JAPAN / 美術手帖

PR Partners
 HiRAO INC / Getty Images Japan K.K.

Special Cooperation
 アンスティチュ・フランセ東京 / YouFab Global Creative Awards 2017 / Digital Hollywood University
 / Relight Project / ART & SCIENCE GALLERY LAB AXIOM/ GYRE
 / トヨタ紡織株式会社 / Honda / ダイキン工業テクノロジーイノベーションセンター

WEB <http://www.mediaambitiontokyo.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/mediaambitiontokyo>

【プレスマテリアルのダウンロード先】
<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2018>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858